

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2022

2022.6.18_{sat} - 26_{sun}

報告書

あさひかわのデザイン、
はじまります。



ASAHIKAWA DESIGN WEEK

CONTENTS

| | |
|---|-------|
| ご挨拶 | 02 |
| 来場者数 | 03 |
| 企業・団体イベント | 04 |
| <p>あさひかわデザインウィークオープニング、デザイン創造都市旭川シンポジウム、講師を囲む交流会 まちなかキャンパス Meet up Furniture Asahikawa 2022 ODA COLLECTION / 「生き続けるモダニズム建築」展 あさひかわ食のデザイン展 / ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)パネル展 メタルワーク体験 / 「銀座商店街でいつもの暮らしをデザイン」～おさんぽツアー&ワークショップ アーティストインレジデンスあさひかわ / わくわくサイエンス～究極のデザイン「人体」の不思議 大雪エリアの魅力体感イベント KAMUI Mt.ing / 東神楽町種と実セレクト まちなか賑わいSTREET / 藤本壮介建築監修 緑の森どうぶつ病院 豊岡病院の施設見学 ADW特別企画 期間限定体験ツアー / 美瑛の自然と人の営み～大地の造形とデザインを巡るツアー MASTERWAL POP UP SHOP in ASAHIKAWA 2022 / 北海道立旭川高等技術専門学院見学会 動物と生きるデザイン おさんぽカルチャーを旭川に / ユネスコ・デザイン創造都市 国内3都市セッション2022 ATCBB BEAUTY DESIGN DAY / フラワーフェスタ2022 ひがしかぐら森林公園 第2回「隈研吾&東川町」 / 国際ソロブチミスト旭川 第40回記念チャリティー寄席</p> | |
| ギャラリー&ショップ | 21 |
| <p>ADWネイチャープログラム 旭山早朝トレッキング / グラス fragile / Antaa lab(あんたらぼ) / ギャラリー箒木 (デザイン事務所kochia) 酒守蔵Co.,Ltd</p> | |
| 飲食店 | 24 |
| <p>オステリア キャニオンベース / cocktail & shotbar Shamrock / ビストロわいん家 / フォルテVIVA / LOUNGE 叶 新和食 町家 / 緑橋カウンター / 炉端 町家 / ENOTECA IL GENTILE / LANkers(ランカーズ) 旭山コナール ハナサクカフェ / ぶたバル すぎもとキッチン / 喫茶すずらん</p> | |
| グラフィック | 27 |
| 広告関連 | 28 |
| 公式ホームページ | 29 |
| SNS (Facebook・Instagram) | 30 |
| 北海道Likers | 31 |
| メディア | 33 |
| ADWサポーター | 35,36 |
| あさひかわデザインウィーク実行員会 / 後援 / NEXT | 36 |

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2022

2022年6月18日(土)～26日(日)

旭川デザインセンター、旭川平和通買物公園、
旭川及び近郊の町の各所、ギャラリー、各工場や工房、学校 ほか

主催/あさひかわデザインウィーク実行委員会

「あさひかわデザインウィーク 2022」は6月18日(土)から9日間にわたって
北の大地を舞台に繰り広げられました。

2019年に旭川市がユネスコのデザイン都市に認定されて以来、
はじめて青空の下に集う待望のデザインウィークになりました。

新型コロナウイルス感染症を心配しながらも準備をしていただいた関係各位と
想定をはるかに超える参加者の皆様に改めて御礼を申し上げます。

今回はできるだけ多くの方々に参加していただくために土曜日からのスタートにいたしました。

さまざまな産業分野、教育施設をはじめ近隣自治体の関係者が力を合わせた広域イベントになりました。

ゲストの皆様にはデザインシンポジウムをはじめ様々なイベントに
触れて、学んで、楽しんでいただきました。

また国内外のクリエイターと交流を深める場としても

拡大版の旭川デザインウィークはその第一歩を踏み出しました。

その結果、8万人を超える参加者を数えるデザインウィークになり、

各イベントを開催した団体からも期待を上回る成果に、

次回はさらに積極的に取り組む決意を聞くことができました。

森に囲まれた豊かな自然を背景にあさひかわならではのデザインの祭典。

来年の6月に開催予定のASAHIKAWA DESIGN WEEK 2023も

どうぞご期待ください。

あさひかわデザインウィーク実行委員会

会長 渡辺 直行

[総来場数] 83,053名

[企業・団体]

| | |
|--|----------------------|
| ■デザイン創造都市旭川シンポジウム | 400名 |
| ■講師を囲む交流会 | 96名 |
| ■まちなかキャンパス | 63,000名 |
| ■Meet up Furniture Asahikawa 2022 | 7,400名 |
| ■ODA COLLECTION | 1,288名(3会場) |
| ■「生き続けるモダニズム建築」展 | 1,279名(内ADW期間666名) |
| ■あさひかわ食のデザイン展 | 1,209名(内ADW期間1,138名) |
| ■ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)パネル展 | 579名(内ADW期間532名) |
| ■メタルワーク体験～ソロキャンプにも使える! 焚き火台づくり | 25名 |
| ■「銀座商店街でいつもの暮らしをデザイン」～おさんぽツアー&ワークショップ | 大成地区おさんぽツアー80名 |
| ■アーティストインレジデンスあさひかわ <アーティスト平尾香公開制作> | 90名 |
| ■わくわくサイエンス～究極のデザイン「人体」の不思議 | 636名 |
| ■大雪エリアの魅力体感イベント KAMUI Mt.ing | 20名(ワークショップ) |
| ■東神楽町種と実セレクト～あさひかわデザインウィーク特別セット | 400名(各200名) |
| ■まちなか 賑わいSTREET | 3,800名 |
| ■藤本壮介建築監修 緑の森どうぶつ病院 豊岡病院の施設見学 | 100名 |
| ■ADW特別企画 期間限定体験ツアーまちなかアクティビティ | 94名 |
| ■美瑛の自然と人の営み～大地の造形とデザインを巡るツアー | 15名 |
| ■MASTERWAL POP UP SHOP in ASAHIKAWA 2022 | 476名 |
| ■北海道立旭川高等技術専門学院見学会 | 37名(内ADWより申込5名) |
| ■動物と生きるデザイン おさんぽカルチャーを旭川に | 150名 |
| ■ユネスコ・デザイン創造都市 国内3都市セッション2022 | 40名 |
| ■ATCBB BEAUTY DESIGN DAY | 86名 |
| ■フラワーフェスタ2022 ひがしかぐら森林公園 | 1,800名 |
| ■第2回「隈研吾&東川町」 | 85名 |
| ■国際ソロプチミスト旭川 第40回記念チャリティー寄席 | 400名 |

[ギャラリー・ショップ]

| | |
|---------------------------|-----|
| ■ADWネイチャープログラム 旭山早朝トレッキング | 15名 |
| ■グラス | 16名 |
| ■fragile | 0名 |
| ■Antaa lab(あんたらぼ) | 20名 |
| ■ギャラリー 箒木(デザイン事務所kochia) | 70名 |
| ■酒守蔵Co.,Ltd | 50名 |

[飲食店] ※入場者数に関しては各店舗のページをご覧ください。

- オステリア キャニオンベース ■cocktail & shotbar Shamrock ■ビストロわいん家 ■フォルテVIVA
- LOUNGE 叶 ■新和食 町家 ■緑橋カウンター ■炉端 町家 ■ENOTECA IL GENTILE ■LANkers(ランカーズ)
- 旭山コナール ハナサクカフェ ■ぶたバル すぎもとキッチン ■喫茶すずらん

あさひかわデザインウィーク2022 オープニング

【日時】 6月18日(土) 12:45~12:55
 【会場】 旭川市大雪クリスタルホール 音楽堂(旭川市神楽3条7丁目1)
 【主催】 旭川市



あさひかわデザインウィーク2022のオープニングとして、渡辺直行会長をはじめ、実行委員会役員が登壇し、9日間にわたるイベントの開会を告げると共に、業界と地域の垣根を越えたデザインイベント成功への意気込みを伝えました。また、来賓として、今津ひろすけ旭川市長からも、お祝いと激励のご挨拶をいただきました。

デザイン創造都市旭川シンポジウム 来場数/400名

【日時】 6月18日(土) 12:40~17:10
 【会場】 旭川市大雪クリスタルホール 音楽堂(旭川市神楽3条7丁目1)
 【主催】 旭川市、一般財団法人 自治総合センター

基調講演
 講師/佐藤 卓氏(グラフィックデザイナー)
 時間/12:50~14:10



デザインので地域を盛り上げてきたローカルな取組として、茨城県の干し芋学校の事例や愛媛県のみかんジュースのブランド化に携わった事例、岐阜県美濃焼きのラーメン丼の事例などから、その地域にデザインされた土地、気候や人といったものが持続可能なまちづくりに果たす役割についてお話があり、政治・経済、医療、教育、福祉、科学技術、芸術など、あらゆる分野においてデザインが必要であると再認識させられた講演でした。

パネルディスカッション①

パネラー／林 千晶氏、深野 弘行氏、石川 俊祐氏、山田 明宏氏
 モデレーター／田中 里沙氏
 時間／14:20～16:00

パネルディスカッション②

パネラー／脇坂 真吏氏(東神楽大学 学長)、鈴木 真帆氏(当麻町地域おこし協力隊)
 緑川 新之介氏(緑川木材 株式会社)、早苗 智佳氏(デザインスタジオ・オザキ)
 モデレーター／荒木 孝文氏(デザイン事務所 kochia)
 時間／16:10～17:10



基調講演を受けて、国内のデザイン関係の有識者によるパネルディスカッション第1弾を行い、デザイン都市旭川の魅力やデザイン、デジタル、森の活用によって、市民のシビックプライドが高まることや、デザイン思考を地域に浸透させることによる価値創出について考えると共に、森とデジタルを掛け合わせた時に生まれる思いがけない価値や、パネラーの皆さんの日常の仕事や生活の中にあるデザインの存在について話していただきました。また、新たな農業づくり、地域おこし、家具デザイン、木材加工、デザイナーとして地域で活躍するメンバーによる第2弾では、自分たちの活動が地域に与えるデザインの意味やそれぞれが考えるデザイン思考、デザインがこの地域に住む人たちの生活を豊かにするために何ができるかなど、デザインによる持続化可能な地域の未来について考えました。

講師を囲む交流会

来場数／96名

〔日時〕 6月18日(土) 17:50～19:50
 〔会場〕 三浦綾子記念文学館(旭川市神楽7条8丁目)
 〔主催〕 一般社団法人 北海道デザインラボ



三浦綾子記念文学館の協力ののもとで館の前庭という屋外での開催を計画した交流会は、直前まで雨の心配もありましたが当日は無事に晴れてくれました。100名ほどの参加者は、多少虫に悩まされましたがシンポジウム会場からほど近い自然環境の中の会場や、地元の食材を使った料理など含め好評をいただけたのではないかと感じています。今回は旭川デザインプロデューサー育成事業の卒業生メンバーが企画実行してくれ、自然環境の中で和やかな雰囲気ですさまざまな方と交流する機会を創出できました。

まちなかキャンパス 来場数/63,000名

[会期] 6月18日(土)・19日(日) 10:00~16:00
 [会場] 平和通買物公園(1~7条通7丁目、8丁目)
 [主催] まちなかキャンパス実行委員会
 [共催] あさひかわ創造都市推進協議会、あさひかわデザインウィーク実行委員会、
 旭川信用金庫、旭川ユネスコ協会、北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部



デザイン文化を根付かせるには、持続する学年を超えた学びのシステムが必要です。大学生や高校生が先生になり、小中学生の児童生徒とともにSDGsを学習する互学互修の教育イベント「まちなかキャンパス」は6月18日-19日に、25の団体により36の展示・発表・体験などが行われ、541名が出展者として参加し、小中学生とその保護者など推定63,000人が来場しました。小中学生のアンケートによると、「とても楽しかった」と「楽しかった」の合計が95.7%、高校生は「自分たちにとっても学ぶ機会になった」100%など、高い評価を得ています。



Meet up Furniture Asahikawa 2022

総来場者数/7,400名

[会期] 6月22日(水)~26日(日) 10:00~17:00

[会場] 旭川デザインセンター(旭川市永山2条10丁目1-35)、
旭川市、東川町、東神楽町、当麻町の各メーカー、工房、ショップほか

[主催] 旭川家具工業協同組合



旭川デザインセンターを拠点に展示会を開催。「家具に会う。産地で、会う。」をテーマに40社を超える家具・クラフトのブランドが参加。「モノづくりの現場」を舞台に各社の工場を開放する「オープンファクトリー」の開催や複数の工場や関連施設を巡る「Sanchiツアー」を実施、リレー形式のワークショップなど木工に触れる貴重なツアーとなりました。また、週末には初開催となる「旭川木工技能競技大会」を実施。規定の競技時間の中で「旭川家具No.1職人」を目指す熾烈な戦いが繰り広げられました。





ODA COLLECTION

- [会期] ①イタリアンミッドセンチュリー展／4月12日(火)～7月3日(日) 10:00～17:00(月曜休館)
 ②アメリカンミッドセンチュリー展／5月31日(火)～7月3日(日) 9:00～21:00(無休)
 ③スκανジナヴィアンミッドセンチュリー展／6月1日(水)～7月3日(日) 10:00～17:00(月曜休館)
 [会場] 東川町複合交流施設せんとぴゅあ1・II(東川町北町1丁目1-1・1-2)
 [主催] 写真文化首都「写真の町」東川町

来場数／1,288名(3会場)



ADWの特別企画として、織田コレクションの展覧会を東川町複合交流施設せんとぴゅあ1,IIの会場で3つの企画展を同時開催しました。企画展はデザインの黄金期である1960年代“ミッドセンチュリー期”に焦点を当て、椅子やプロダクトなど200点近くの作品を展示しました。家具メーカーやデザインに関係する方々が多く来場され、世界の名品をじっくりとご覧になっていました。織田コレクションを見ることを楽しみに来たという方もおり、織田コレクションへの関心が高いことを実感するイベントになりました。

「生き続けるモダニズム建築」展

- [会期] 6月3日(金)～7月3日(日) 10:30～18:30(入館は18:15まで)(月曜休館)
 [会場] 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー(旭川市宮下通8丁目3-1/JR旭川駅内・東)
 [主催] (公社)日本建築家協会北海道支部 旭川地区会、中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
 来場数／1,279名(内ADW期間666名)



ADWに先立って6月3日より開催した当展覧会は、JR駅内という場所もあって、市民だけでなく全国からお越しの多くの皆様にお立ち寄り頂きました。モダニズム建築の名作や現市庁舎の今後を問う提案のほか、中心市街地のスケッチには、来館者にまちの魅力を書き足してもらった参加型の試みでしたが、日々埋まって行く画面がとても面白く大変貴重な成果となりました。会期中に作品を解説する2度のトークイベントを開催しましたが、それぞれ20～30名の参加があり盛況でした。

あさひかわ食のデザイン展

[会期] 6月14日(火)～26日(日) 10:00～17:00(月曜休館) ※販売・飲食は18・19日

[会場] デザインギャラリー(旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢)

[主催] 旭川食品加工協議会、旭川デザイン協議会、旭川菓子商工業組合

来場数/1,209名(内ADW期間1,138名)



旭川にはお菓子にお酒、お肉にラーメンなど美味しく「デザイン」された加工食品が沢山あります。それら商品はパッケージも素晴らしいものばかりです。そんな魅力的な商品パッケージを一堂に集め展示しました。また、18、19日の2日間は、旭川のお菓子屋さんが集まり、人気スイーツを販売する0166スイーツ販売会や、ご当地グルメである旭川しょうゆホルメンのキッチンカー販売が行われました。期間中は数多くの市民の皆様に来ていただき目で、舌で「デザイン」を感じてもらいました。

ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)パネル展

[会期] 6月15日(水)～26日(日) 10:00～17:00

[会場] 旭川市民ギャラリー(旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢)

[主催] あさひかわ創造都市推進協議会

来場数/579名(内ADW期間532名)



旭川市が加盟している、ユネスコ創造都市ネットワークは、創造的・文化的な産業によって活性化を目指す世界の都市が、連携・相互交流を行うことを支援するネットワークです。旭川市は2019年にデザイン都市の加盟認定を受け3年目ですが、国外のデザイン都市や国内の創造都市の活動を市民に知ってもらうため、パネル展を開催しました。国外のデザイン都市13都市、国内の創造都市9都市をパネルにて紹介しました。

メタルワーク体験～ソロキャンプにも使える！焚き火台づくり

〔日時〕 6月18日(土) 9:00～10:30、11:00～12:30、13:00～14:30、15:00～16:30

〔会場〕 工業技術センター(旭川市工業団地3条2丁目1-18)

〔主催〕 旭川機械金属工業振興会

来場数/25名



旭川の機械金属工業の発展・振興に繋げることを目的に、ソロキャンプにも使用でき、A4サイズの袋に収納可能なステンレス製焚き火台づくりを実施しました。当日は、CADのプログラミングによるレーザー加工やプレスブレーキ操作のほか、研磨やビス留めなどの加工を体験してもらいました。実施後のアンケートでは、焚き火台のデザインやサイズ感に高評価をいただくとともに、普段、接することのない機械に触れることができた喜びなど、参加者の方楽しんでいただくことができました。

「銀座商店街でいつもの暮らしをデザイン」～おさんぽツアー&ワークショップ

〔日時〕 6月18日(土) 10:30～

〔会場〕 旭川銀座商店街(旭川市4条通15丁目823-8)

〔主催〕 ACT、旭川銀座商店街、雑貨屋どすこい、リラクゼーションサロン369、Sweet Spice、活版印刷長岡屋ほか

来場数/大成地区おさんぽツアー 80名



開始予定の10:30と同時に活版印刷の長岡屋さん、ハーブティーの369さん、オリジナルアクセサリーのSweet Spiceさん、それぞれのワークショップとオーダー会に参加の方が続々と集まり賑やかにスタート。三番館のツアーはなんと大蔵社長自らアテンドくださり、ここでしか聞けないお話しも多くとても貴重な時間となりました。銀座商店街のおさんぽツアーもたくさんの方にご参加いただき、4条から1条まで、約1時間のおさんぽを楽しんでいただきました。

アーティストインレジデンスあさひかわ 〈アーティスト平尾香公開制作〉

〔会期〕 6月18日(土)・19日(日) 10:00~16:00

〔会場〕 まちなかキャンパス(平和通買物公園)

〔主催〕 アーティストインレジデンスあさひかわ、ギャラリーカワバタ

来場数/90名

〔会期〕 6月24日(金)~26日(日) 11:00~19:00

〔会場〕 ギャラリーカワバタ(旭川市川端町4条4丁目5 2F)



〈アーティストインレジデンスあさひかわ〉は地域のコミュニティ、経済、観光、教育をつなぎ合わせる要素である文化芸術の促進のために2020年に株式会社野村設計の呼びかけによって発起されました。2022年からは、市内のアーティストやギャラリーとの協力体制により、広域的な協業を目指します。今回はイラストレーターの平尾香さんを受け入れ、〈ギャラリーカワバタ〉とのタイアップイベントをあさひかわデザインウィークに合わせて開催しました。公開制作の様子はどなたでも観覧可能で、地域のアーティストも参加しました。

わくわくサイエンス～究極のデザイン「人体」の不思議

〔日時〕 6月19日(日) 10:00~16:00

〔会場〕 旭川市科学館サイパル 特別展示室(旭川市宮前1条3丁目3-32)

〔主催〕 一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

来場数/636名



旭川医大の基礎医学講座が中心となり、生命科学系の視点からデザインを考え、体験型実験実習イベントを開催しました。電子顕微鏡での観察や人工心肺装置エクモの展示、サーモグラフィー写真の撮影や自分の血流観察などのブースに加え、市内高校生による展示も行いました。来場者アンケートの結果、【とても面白かった 86%、すこし面白かった 11%】、【全体にわかりやすかった 91%】、【次回もぜひ参加したい 73%、テーマが面白ければ参加したい 27%】など、高い評価を得ました。

大雪エリアの魅力体感イベント KAMUI Mt.ing

[会期] 6月18日(土)～26日(日) 10:00～19:00※ワークショップは25日(土)のみ
[会場] ファッションビル オクノ 2F(旭川市3条通7丁目)
[主催] (一社)大雪カムイミントラDMO、旭川デザイン協議会、
(一社)北海道デザインラボ

来場数/20名(ワークショップのみ)



オクノ2Fの展示スペースにおいて、世界最薄の布を使い四季を表現し、大雪山の大型ディスプレイやアウトドアグッズ、大雪の魅力が詰まった映像の放映、オリジナルアロマでの香りの演出など目や耳、鼻などで大雪エリアをイメージした空間に包まれる演出を行いました。その空間にて2つのワークショップを実施。1つは、アロマワークショップで合計11名、フラワーアレンジメントのワークショップでは9名が参加し、特別な空間の中でのワークショップを満喫して頂きました。

東神楽町種と実セレクト～あさひかわデザインウィーク特別セット

[会期] 6月18日(土)～26日(日) 9:00～21:00
[会場] イオンモール旭川駅前1F(旭川市宮下通7丁目2-5)
[主催] SouseiMarche旭川店

来場数/400名(各200名)

[会期] 6月18日(土)～25日(土) 11:30～18:00(日曜定休)
[会場] ハル・マーケット(東神楽町ひじり野南1条8丁目)
[主催] ハル・マーケット



パネルディスカッションにお招きいただいた経緯から今回ADWを知ることになり、せっかくの機会でしたので弊社が運営している店舗で東神楽町の特産品の販売セットを特別セットで販売をさせていただきました。同セット自体の売り上げはあまりありませんでしたが、旭川圏として東神楽町の商品を展開できたことや素敵なADWの取り組みに関わることができてよかったです。来年も挑戦できるようなら工夫していきたいと思います。



まちなか賑わいSTREET

[会期] 6月18日(土)・19日(日)、6月25日(土)・26日(日)、
7月16日(土)・17日(日)、8月6日(土)・7日(日) 11:00~17:00
[会場] 平和通買物公園(7条通7丁目、8丁目・緑道)
[主催] あさひかわ未来会議

来場数/3,800名



今回のまちなか賑わいSTREETでは、事業を始めたばかりの方々、新商品販売のテストマーケティングを行いたいの方々の腕試しの場所として「チャレンジショップ」を開催しました。けん玉、ラーメン、ハンドメイド雑貨、ピタパン、メヘンディアートと多様な5店舗にご出店いただきました。まちなかキャンパスに訪れた方々は幅広い年齢層で、出店者さまにとって、いろいろなお声を頂戴する良い機会となりました。今後も定期的に開催し、買物公園の賑わい創出に貢献いたします。

藤本壮介建築監修 緑の森どうぶつ病院 豊岡病院の施設見学

[会期] 6月18日(土)~26日(日) 13:00~15:00(休診時間限定)
[会場] 緑の森どうぶつ病院 豊岡病院(旭川市豊岡5条5丁目5-20)
[主催] 緑の森どうぶつ病院

来場数/100名



豊岡病院の見学会では、多くの方に「自然に1番近いどうぶつ病院」を見ていただきました。動物たちの視点に立って建てた建築は、私たちにとても、気持ちが良い優しい空間である事に気付いていただく機会となりました。

ADW特別企画 期間限定体験ツアーまちなかアクティビティ

[会期] 6月18日(土)～26日(日)
[会場] 各体験施設(事業所)にて
[主催] (一社)大雪カムイミントラDMO

来場数/94名



「まちなかアクティビティ」をテーマとして掲げ、JR旭川駅南側の「北彩都ガーデン」でのカヌーやセグウェイ体験など、手ぶらで気軽に体験できるコンテンツをご用意し、期間中、94名の方々に体験をしていただきました。旭川市内の方々をはじめ、遠方は福岡県からお越しの観光客など、期間中は天候にも恵まれ「まちなか」にしながら雄大な大雪山を眺めつつ、自然を体験・満喫できる「アクティビティ」により、当地域の魅力をたくさんの方々に存分に堪能いただくことができました。

美瑛の自然と人の営み～大地の造形とデザインを巡るツアー

[日時] 6月20日(月) 9:00～17:10(旭川駅発着)
[行程] 丘のまち交流館bi.yell(ビ・エール)、皆空窯、青い池、拓真館、美瑛選果、Antaa lab
[主催] 美瑛町役場

来場数/15名



- ・参加者の大半は旭川市からの参加となったが、東京都や札幌市、愛知県、兵庫県からも参加もあった。
- ・町内のデザイン関連事業者を巡り、各所において取組内容やものづくりによる地域とのかかわり方等について説明を受けた。「皆空窯」や「Antaa.lab」は初めて訪問される方が多く、デザインを切り口として美瑛町の新たな魅力を発信することができた。
- ・旭川市広報や新聞広告(北海道新聞)、デザインウィーク公式HPで積極的に周知いただけたため、短期間での募集にもかかわらず定員に達することができた。

MASTERWAL POP UP SHOP in ASAHIKAWA 2022

[会期] 6月22日(水)～25日(土) 9:00～17:00
[会場] 昭和木材旭川工場(東川町西町10丁目1-3)
[主催] AKASE株式会社

来場数/250名



2022年6月に「マスターウォールファクトリー旭川」をセットアップした、岡山県の家具メーカーAKASEは、HOKKAIDO OAKの素材を突き詰めた、HOKKAIDO QUALITYの新作家具を本展で初披露しました。道内外から多くの来場者を迎えて、マスターウォールの源泉である、ウォールナットの原木を体感できるファクトリーツアーや、旭川地域のパートナー工場との協業やコラボ企画などをパネル展示した「匠とMASTER」の特別企画展も同時開催。旭川地域で、ものづくりの交流から生まれた家具とデザインを、これからも育てていきます。

北海道立旭川高等技術専門学院見学会

[日時] 6月23日(木) 13:20～15:30
[会場] 北海道立旭川高等技術専門学院(旭川市緑が丘東3条2丁目1-1)
[主催] 北海道立旭川高等技術専門学院

来場数/37名(内ADWより申込5名)



本学院は「ものづくり」を中心に2年間の職業訓練を行う道立の職業能力開発施設です。デザインに関する技能を習得するための印刷デザイン科、色彩デザイン科、造形デザイン科をはじめシステム制御技術科、自動車整備科、建築技術科の6つの訓練科目が設置されており、見学会では施設や訓練の様子、また、実習作品など高校生を中心に多くの方々に、ご関心を持ってご覧いただきました。

動物と生きるデザイン おさんぽカルチャーを旭川に

〔日時〕 6月25日(土) 10:00~16:00
〔会場〕 緑の森どうぶつ病院 旭神センター前広場(旭川市旭神3条2丁目1-8)
〔主催〕 “ともビバ”プロジェクトチーム

来場数/150名



「どうぶつと生きるデザイン」をテーマにした1DAYイベントでは、動物の視点を取り入れたものづくりなどを行っている事業者様と共に作り上げるイベントとなりました。こうした、横の繋がりを作っていくこともデザインの役割の一つであると実感することができました。

ユネスコ・デザイン創造都市 国内3都市セッション2022

〔日時〕 6月25日(土) 15:00~16:30
〔会場〕 あさひかわ北彩都ガーデンセンター(旭川市宮前2条1丁目1)
〔主催〕 あさひかわ創造都市推進協議会

来場数/40名



国内の創造都市ネットワークデザイン都市の神戸市、名古屋市、旭川市が、それぞれの立場から持続可能なデザイン都市をテーマに、活動紹介や三都市の連携について、公開ディスカッションを行いました。デザイン都市は、それぞれの都市を行ったり来たりするハブみたいなところ。「カジュアルな感じで行き来するなどの交流がこれからも大事なのでこれから継続していきましょう」ということで締めくくりました。

ATCBB BEAUTY DESIGN DAY

[日時] 6月26日(日) ①10:30～、②11:00～、③14:30～
[会場] 旭川理容美容専門学校(旭川市4条通12丁目)
[主催] 旭川理容美容専門学校

来場数/86名



市民向け公開講座「ATCBB BEAUTY DESIGN DAY」を開催。第1部は、同校実技講師のMAYUさんによる「大人女性のヘルスポディデザイン講座」。若々しさと健康のデザインについて、講演と実践を通して学んだ。第2部は「中学生・高校生対象オープンキャンパス」、第3部は「小学校5・6年生対象キッズオープンスクール」を行い「理美容とデザイン」というテーマに沿い、カット、セット、メイク、ネイルアートなど様々な技術を通してデザインを考えました。

フラワーフェスタ2022 ひがしかぐら森林公園

[日時] 6月26日(日) 11:00～17:00
[会場] ひがしかぐら森林公園(東神楽町25号)
[主催] フラワーフェスタ2022実行委員会

来場数/1,800名



飲食ブースをはじめ、ステージイベント、プレミアムキャンプの展示、フリーマーケット、BMXショーなどのイベントを開催。ステージゲストはものまね芸人の「りんごちゃん」と東川町在住の2人組音楽ユニット「ドートレットミシー」に出演していただきました。また、オープニングとして、午前11時から先着200名に花(レースラベンダー)の無料プレゼントを行いました。

第2回「隈研吾&東川町」

〔日時〕 6月26日(日) 14:15~
〔会場〕 東川町複合交流施設せんとぴゅあ1 講堂(東川町北町1丁目1-1)
〔主催〕 「隈研吾&東川町」KAGUデザインコンペ実行委員会

来場数/85名



KAGUのある豊かな(丁寧な)暮らしを育み、建築と家具が育む新たなライフスタイルの発信を目指し、世界中の30歳以下の学生を対象に実施する「隈研吾&東川町」KAGUデザインコンペ。昨年に続き第2回目の開催となる今回は、「自由なテーブル」をテーマに作品を募集した結果、23国地域より581件の作品提出がありました。6月26日の最終審査会と表彰式には、国内外のすべての入選者を東川町へ招へいし執り行うことができました。本コンペにご協力いただきました関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

国際ソロプチミスト旭川 第40回記念チャリティー寄席

〔日時〕 7月5日(火) 18:00~20:30
〔会場〕 旭川市公会堂(旭川市常磐公園1971-5)
〔主催〕 国際ソロプチミスト旭川

来場数/400名



コロナ禍になり数年振りのチャリティー寄席を開催する事が出来ました。林家正蔵さん他3名をお迎えしまして、本場の寄席をソーシャルを取りながらお客様と共に楽しい時間を過ごせました。また今回の益金は、北海道新聞野生生物基金や旭川市子育て支援へ寄付をする事ができました。

ADWネイチャープログラム 旭山早朝トレッキング

[会期] 6月18日(土)・19日(日) 7:00~9:00

[会場] 旭山コナール 上川大雪セレクトショップKusa-iro[くさいろ](旭川市東旭川町倉沼45-6)

来場数/15名



冬のスノーシュートレッキングでもおなじみの鳥羽晃一さんをガイドに、早朝の旭山を歩きました。今回も、野鳥や花、森の木の話から旭山の歴史まで、楽しくお話を聞きながらの森歩き。原生林と人工林が程よく調和し、人が森にはいることで徐々にデザインされた旭山の森。木々の緑や鳥や虫たちの声、古い木造神社や青空に映える電波中継塔。開拓の歴史も含め、すべては壮大な時がデザインした結果ではないだろうかと感じた2日間でした。来年また旭山でお会いしましょう。

ガラス

[会期] 6月18日(土)、20日(月)~24日(金) 10:00~17:00

[会場] 旭川市神楽4条12丁目1-1

来場数/16名



「北海道アロマ「はぐりら」の香りでバスボム作り」

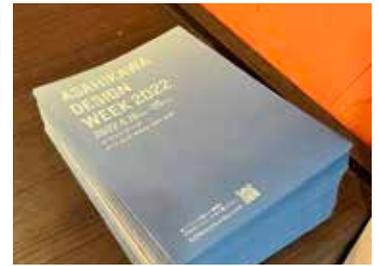
北海道の針葉樹アカエゾマツの香りをベースにブレンドしたアロマ「はぐりら」の中から、好きな香りを選択。ADWカラーのブルーを中心に、天然素材のソルト、重曹、クエン酸を組み合わせるバスボムを提供しました。(1個無料) 遠方からレンタカーでお越し下さったり、お子さまもご参加いただきました。北海道の森のアロマと入浴の相乗効果で癒しのひとときをお過ごしただけならうれしいです。

fragile

[会期] 6月18日(土)~25日(土) 10:00~18:30(日曜定休)

[会場] 旭川市3条通9丁目

来場数/0名



6月18日(土)から26日(日)で参加しました。

Antaa lab(あんたらぼ)

[会期] 6月18日(土)~26日(日) 11:00~16:00(21日(火)、22日(水)休み)

[会場] 旧五稜小学校跡地(美瑛町五稜第5)

来場数/20名



2022年5月オープンしたばかりの、リサイクル&リペアのインテリアショップです。廃校になった小学校の跡地で、古材や古道具、インテリアの商材を捨てないで再利用して循環させることを目的としたお店です。リデュース(ゴミにしない)リユース(再利用する)リデザイン(デザインのカ)がコンセプトです。日曜日には古材を使ったアートワークを開催いたしました。

ギャラリー箒木 (デザイン事務所kochia)

[会期] 6月24日(金)・26日(日) 13:00~17:00

[会場] 当麻町4条南3丁目3-10

[告知] instagram : @_kochia_ / @gallery_hokigi HP: (<https://www.kochia-craft-design-laboratory.com>)

来場数/70名



<ギャラリー箒木>とは、デザイン事務所 kochia に併設する小さなギャラリー・ショップ。かつて写真店だった古い一軒家を活用したギャラリースペースにて作品展示や敬愛する方々の活動紹介を行い、地域と人、モノとコトが巡り逢う場を目指しています。ADW2022に合わせて[好事荒物展]を開催し、生活道具のオーダー・雑貨・ビンテージ食器などの販売会、アート作品展示会も同時開催。デザイン経営プロデュースの相談会やプロダクトの商談なども行うことができました。来季のADW2023 への出店相談もいくつかあり、出店希望者向けの説明会やデザイン相談会などを計画中。引き続き、1市8町をデザインで繋ぐような「モノ・コト・イミ」を創造します。

酒守蔵Co.,Ltd.

[会期] 6月18日(土)~25日(土) 12:00~19:00

[会場] 旭川市大町2条6丁目21-482 HOKUOLAB1F

来場数/50名



あさひかわデザインウィークのロゴを木枡にレーザー刻印したものを期間中に2000円以上のお買い上げでプレゼント。とても反響がよく来年は日本酒ラベルの展覧会などもしてみたいとおもいました。

オステリア キャニオンベース

[会期] 6月18日(土)~26日(日) (水曜定休)
 [会場] 月/11:00~15:00、17:00~21:00
 火、木~土、祝日、祝前日/11:00~15:00、17:30~21:00
 日/11:00~15:00
 旭川市5条通8丁目1253-3

ADWのテーマ「青空の下に集う」をイメージした、特別料理とデザートをご提供。



cocktail & shotbar Shamrock

[日時] 6月18日(土)~26日(日) 20:00~翌4:00(月曜定休)
 [会場] 旭川市4条通6丁目右6号プリコタワーII1F

期間中ADWグッズをお持ちのお客さまに、ADWをイメージしたオリジナルカクテルを1杯サービス。



ビストロわいん家

[会期] 6月18日(土)~25日(土)
 17:30~翌1:00/L.O. 翌0:00(日曜定休)
 [会場] 旭川市3条通7丁目bieLU(ビエル)ビル1F

ご来店時に「ADW関係者です」と言っていたいただいたお客さまにグラスワインを1杯サービス。



フォルテVIVA 利用者数/40名

[日時] 6月18日(土)~26日(日) 20:00~翌1:00/L.O. 翌0:00
 [会場] 旭川市3条通8丁目1705-49 3条ビル地下

デザインウィークカクテル付飲み放題コースを3,000円(税込)でご提供。



LOUNGE 叶 利用者数/4名

[会期] 6月18日(土)、20日(月)~25日(土) 20:00~翌1:00
 [会場] 旭川市3条通6丁目ヨシタケ6号館5F

サントリーワールドウイスキー碧AO付(生ビール、スタッフ飲みもの込み)飲み放題120分4,400円(税込)でご提供。



新和食 町家

[会期] 6月18日(土)~26日(日)
17:30~翌1:30/L.O. 翌1:00(月曜定休)
[会場] 旭川市3条通7丁目 トーエービル1F

ご来店時に「ADW関係者です」と言っていただいたお客さまに生ビールを1杯サービス。



緑橋カウンター

[会期] 6月20日(月)~22日(水) 11:30~14:00
[会場] 旭川市3条通8丁目緑橋ビル1号館1F

期間中の3日間、「ADW見に来ました」とお伝えいただくと、550円以上のご注文で100円引き。



炉端 町家

[会期] 6月18日(土)~25日(土)
17:30~翌1:30/L.O. 翌1:00(日曜定休)
[会場] 旭川市3条通6丁目左4号 アークヒルズ1F

ご来店時に「ADW関係者です」と言っていただいたお客さまに生ビールを1杯サービス。



ENOTECA IL GENTILE 利用者数/6名

[会期] 6月18日(土)~26日(日) (月曜定休)
[会場] 火~木、日/17:00~23:00
(料理L.O. 22:00 ドリンクL.O. 22:30)
金、土/17:00~翌0:00
(料理L.O. 23:00 ドリンクL.O. 23:30)
旭川市3条通8丁目1705-60 AYLitビル1F

合言葉「あさひかわデザインウィーク」で旭川有数の本格ナポリピッツァ各種を500円引きにてご提供。



LANkers(ランカーズ)

[会期] 6月18日(土)~26日(日) 19:00~翌2:00
[会場] 旭川市3条通7丁目左6号ヨネザワ第4ビル2F

「ADWの参加」または「関係者」のご申告でADWのテーマカラーで作ったオリジナルカクテルを1杯サービス。



旭山コナール ハナサクカフェ

[会期] 6月18日(土)~26日(日)
月~木/10:00~18:00 金、土、日/10:00~21:00
[会場] 旭川市東旭川町倉沼45-6

期間中、ビアテラスを設置。旭川市内各
ホテル~旭山コナールまで無料送迎有。



ぶたバル すぎもとキッチン 利用者数/10名

[日時] 6月18日(土)~26日(日) 11:00~21:00/L.O.20:00
[会場] 旭川市緑が丘3条3丁目1-11

あさひかわデザインウィーク関係者の方は好きなドリンク
を1杯サービス(アルコール含む)。



喫茶すずらん

[会期] 6月18日(土)~26日(日)
月~水、日/11:00~18:00
金、土/11:00~22:00(木曜定休)
[会場] 美瑛町中町1丁目5-35良栄舎1F

昔なつかしい青いクリームソーダ通常500円を期間中400
円でご提供。





街中フラッグ



タクシー



ポスター



参加者用タペストリー



市庁舎前看板



飲食店POP



ステッカー大



ステッカー小



旭川空港



旭川空港(フードコートエリアそらいち トレー用紙)



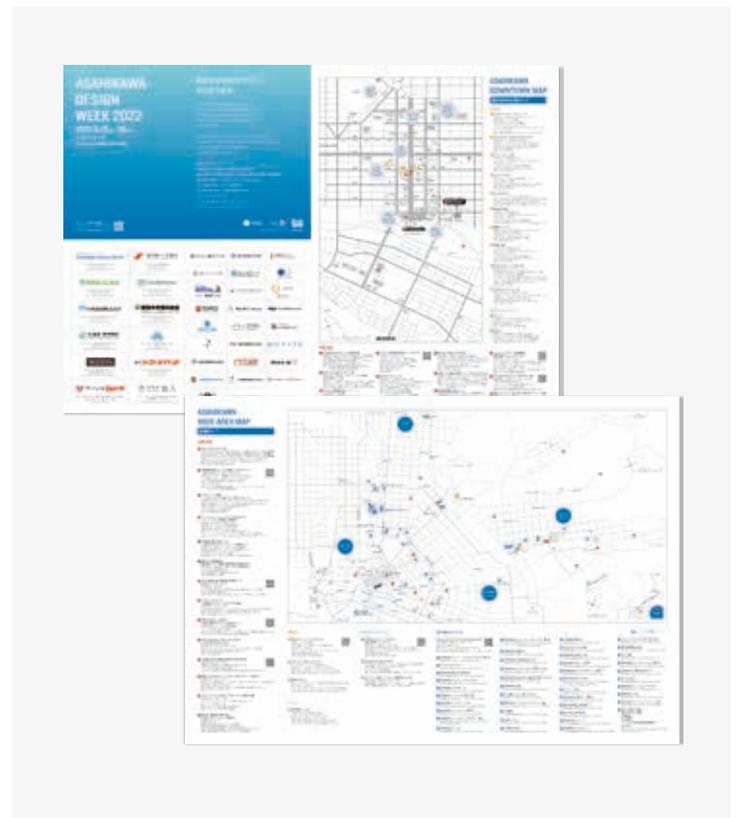
北海道新聞 旭川・北見版 全30段 6月17日(金)掲載



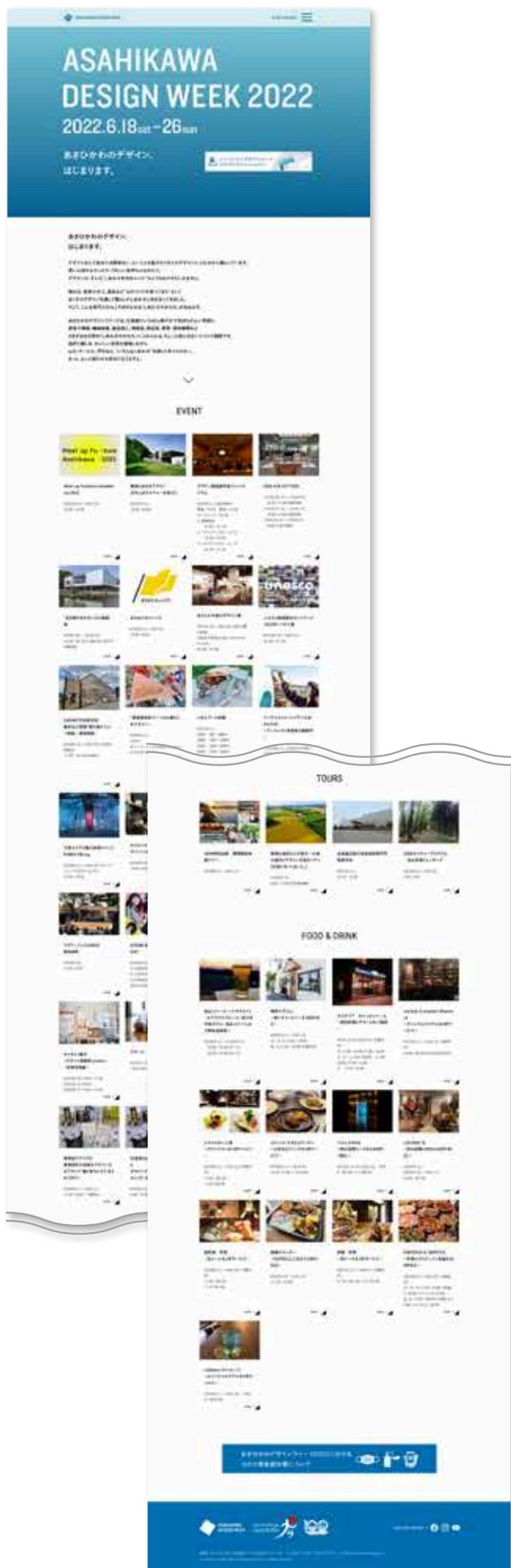
北海道新聞 ななかまど フロント面全13段 6月17日(金)掲載



北海道新聞 旭川・北見版 半5段モノクロ(6月3、16、24日掲載)



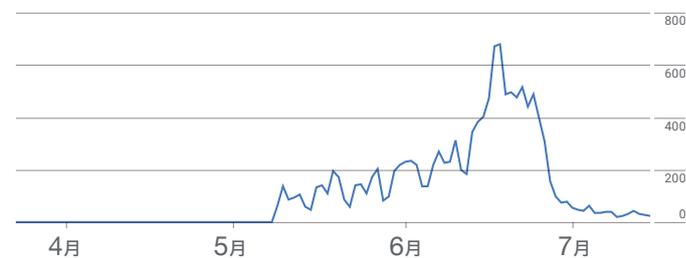
マップ



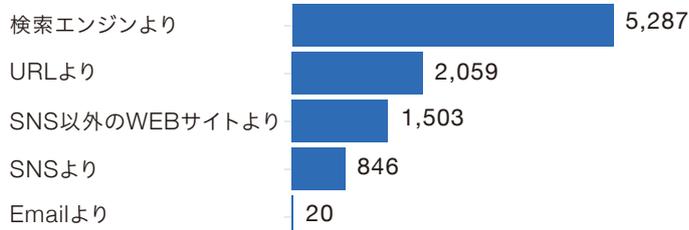
https://adwhokkaido.com

3月23日～7月15日のレポート(ユーザー属性・環境)

ユーザー 9,678
平均エンゲージメント時間 2分03秒



新規ユーザーの参照元



国別ユーザー(TOP10)

| | |
|--------|-------|
| 日本 | 9,328 |
| アメリカ | 211 |
| 中国 | 40 |
| 台湾 | 21 |
| フランス | 16 |
| アイルランド | 16 |
| カナダ | 15 |
| スウェーデン | 9 |
| ドイツ | 8 |
| 韓国 | 8 |

市町村別ユーザー(TOP10)

| | |
|-----------|-------|
| (not set) | 2,817 |
| 札幌市 | 1,878 |
| 旭川市 | 1,622 |
| 渋谷区 | 1,140 |
| 大阪市 | 252 |
| ミラノ | 223 |
| 新宿区 | 217 |
| 名古屋市 | 170 |
| 千代田区 | 155 |
| 世田谷区 | 146 |

ユーザーの環境

●デバイス カテゴリ

| | |
|--------|-------|
| モバイル | 5,398 |
| デスクトップ | 4,145 |
| タブレット | 211 |

●オペレーティングシステム

| | |
|-----------|-------|
| iOS | 4,331 |
| Windows | 3,087 |
| Android | 1,257 |
| Macintosh | 1,041 |
| Linux | 20 |
| Chrome OS | 11 |

SNS

face book

<https://www.facebook.com/AsahikawaDesignWeek>

3月29日～7月15日のレポート

- 記事投稿数……………81件
- シェア投稿数……………21件

リーチ

11,547 ↑2,860.8%



ページとプロフィールへのアクセス

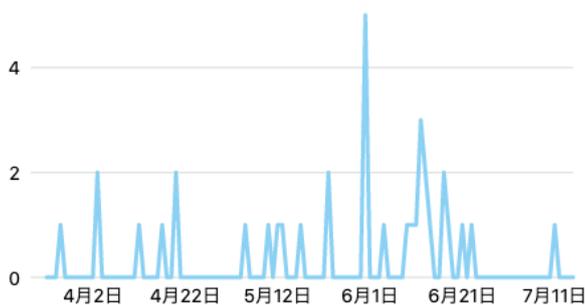
2,285 ↑558.5%



新規「いいね!」とフォロー

Facebookページへの新規「いいね!」

35 ↑118.8%



Instagram

asahikawa_design_week

3月29日～7月15日のレポート

- 記事投稿数……………61件
- ストーリー投稿数……………17件

6,192 ↑1.8万%

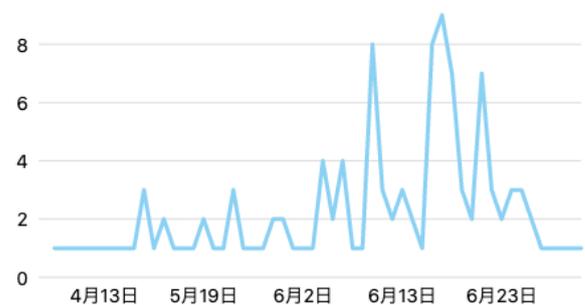


1,151 ↑1,0175%



Instagram新規フォロー

120 ↑531.6%



<https://hokkaidolikers.com/archives/56180>

掲載レポート(北海道Likersレポートより抜粋)

はじめに

今回の取り組みの目的

- 旭川＝デザインのイメージの認知／ブランドの価値向上
- あさひかわデザインウィークが開催され、これまでと違った更に面白いイベントになることの認知

訴求したい内容

あさひかわデザインウィーク

ターゲット

北海道が好きで、旭川にラーメンや動物園のイメージはあるがデザイン都市に選ばれたことは知らない。

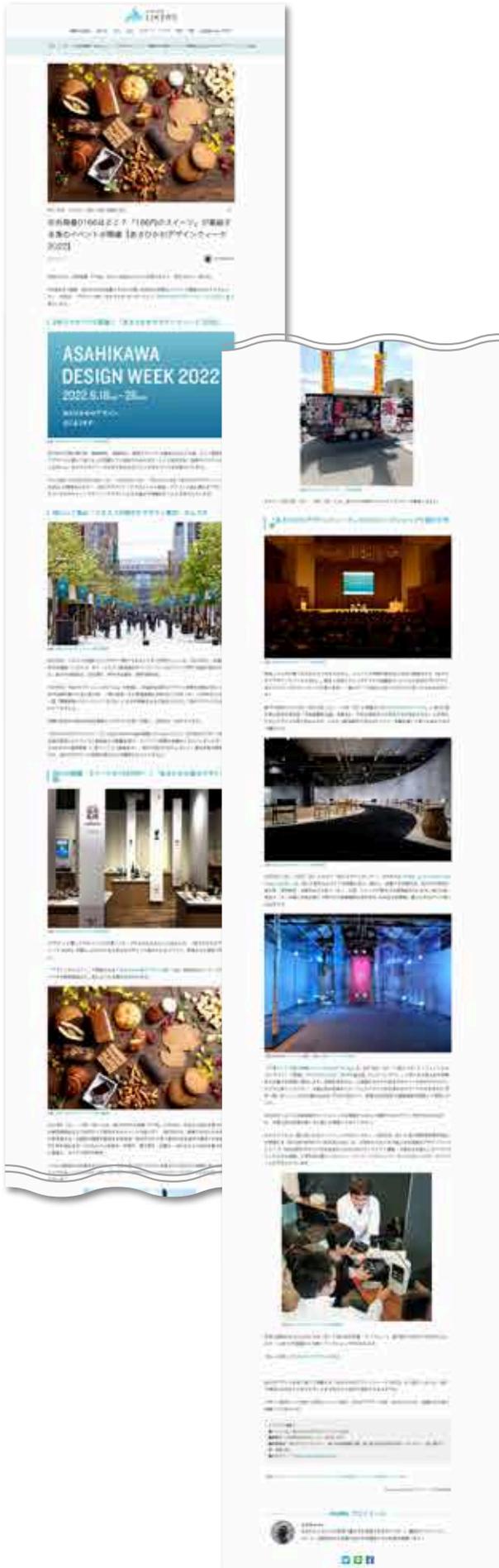
旭川＝デザインのイメージは持っていない道外の北海道Likersの読者

制作時のこだわり

- ADWのことを知らない人が、まずは興味をもって記事に入ってくるようタイトルでは北海道Likers読者が特に関心のある「食」フォーカス。更に「〇〇はどこ？」というクイズ形式にしたことで、北海道好きの好奇心をくすぐるタイトルにしました。
- 記事の構成では、最初にイベント概要と、ユネスコデザイン都市であることを伝え、その後の各イベントを紹介することで、最も伝えたい情報をすべての読者に伝えつつ、興味を持った読者が詳細を知ることができるようにしました。

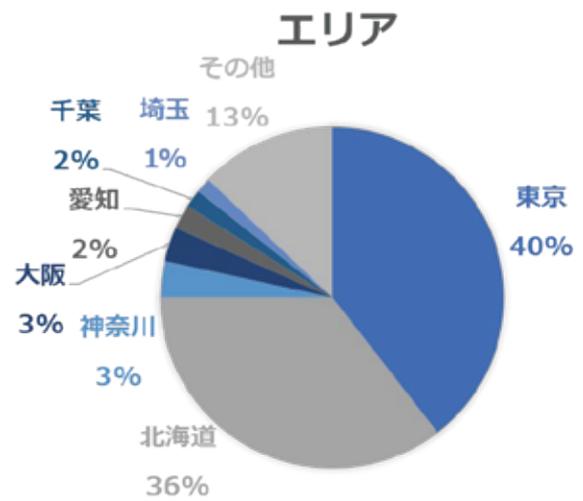
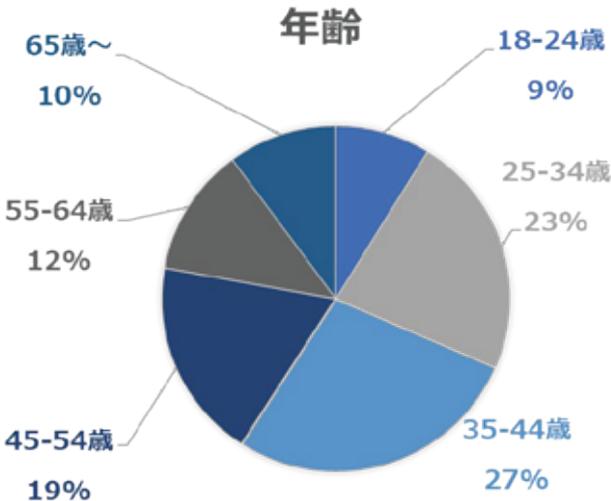
レポート概要

| | |
|----------|----------------------|
| 総記事PV | 4,462PV |
| 記事からの遷移数 | 154クリック |
| 記事からの遷移率 | 3.45% (媒体平均2~3%) |
| 平均滞在時間 | 2分47秒 (媒体平均2分29秒) |
| 平均読了率 | 43% (媒体平均38%) |



記事閲覧者属性

記事を読んだ読者の属性をみると、年齢的には全体的にバランスよくどの世代からも読まれる結果となりました。エリア別にみると、狙い通りに東京の北海道好きを最も多く獲得しつつ、北海道内の関心層にも訴求することができました。



検索順位

関連ワードで検索した際に、北海道Likersの記事が上位に表示されるようになっています。事務局や旭川市の公式ウェブサイトにも続く検索順位となっているため、関心を持ったユーザーが第三者目線での発信や、概要を調べる際に流入していると考えられます。

The screenshot shows search results for '旭川デザインウィーク' and 'デザイン都市旭川'. A blue circle highlights the 5th result: 'あさひかわデザインウィーク 5位'. A red box highlights the 3rd result: 'デザイン都市旭川 3位'. Another red box highlights a result for '旭川デザインウィーク2022開催日程決定'.

こうほう旭川市民
あさひばし No.953(5月15日発行)

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2022 ◆ 6/18土ー26日

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2022 プログラム

あさひかわのデザイン。はじまります。

「デザイン」を軸とした、あさひかわの魅力を最大限に引き出すイベントを開催します。あさひかわの魅力を最大限に引き出すイベントを開催します。

「1」A 「語り継ぐモダン建築」展

Meet up Future Asahikawa 2022

Meet up Future Asahikawa 2022

ATC 建築実務者デザインDAY

イベント参加員向けのご案内

あさひかわ新聞

あさひかわデザインウィーク 2022

学びの緑日「まちなかキャンパス」
SDGsニデザイン親子で体験
買物公園に6万3000人

あさひかわデザインウィーク2022の「まちなかキャンパス」は、あさひかわ市立買物公園で開催された。親子でSDGsについて学び、デザイン体験を行った。当日は約6万3000人が参加した。

6月20日号

あさひかわデザインウィーク2022
デザイナー佐藤卓さんが講演
「子どもの頃から「デザインマインド」を」

あさひかわデザインウィーク2022の「まちなかキャンパス」で、デザイナー佐藤卓さんが講演を行った。講演のテーマは「子どもの頃から「デザインマインド」を」。

7月5日号

あさひかわデザインウィーク 2022
デザイン都市の代表が意見交換

あさひかわデザインウィーク2022の「まちなかキャンパス」で、デザイン都市の代表が意見交換を行った。

7月12日号

北海道新聞



6月19日(日)掲載



6月23日(木)掲載



6月24日(金)掲載



6月26日(日)掲載



6月27日(月)掲載

メディアあさひかわ 8月号(全11P)



| | | | | |
|--|--|--|---|--------------|
| 旭川家具&クラフトショップ ASAHIKAWA DESIGN CENTER | 旭川 シゴトガイド HAJ | 旭川商工会議所 Asahikawa Chamber Of Commerce & Industry | | |
| 旭川しょうゆ 旭川しょうゆ | 旭川しんきん | CondeHouse | | |
| 小林通商株式会社 | 昭和木材株式会社 SHOWA LUMBER CO.,LTD | 鉄板焼 旭人 Teppan Asato | | |
| 北海道 東神楽町 Hokkaido Higashikagura town | 北海道 東川町 -写真の町- 写真文化首都 | BiGBOIS | | |
| 株式会社 旭ダンケ | 荒井建設株式会社 | IMAGE STAGE SOUND LIGHTING LASER SYSTEM PLANNING&PRODUCE | 株式会社 ウィンクル | |
| 株式会社 エフ・イー Fe System Works co.,LTD. | OG OTA GLASS | 株式会社 カムイ シスコ・カムイ 株式会社 | 北日本木材株式会社 KITANIHON LUMBER CO., LTD. | |
| Quebec Wood Export Bureau Canada Wood Products of North America | KOEKI 株式会社 コーエキ | 媚山鉄工 株式会社 KOBAYASHI | 新谷建設株式会社 | |
| SOTOZAKI KOUSAKUSYO Co.,LTD. | MOUNTAIN CITY RESORT HOKKAIDO TAISETSU KAMUIHINTARA | 税理士法人 中央総合会計 | DESIGN PEAKS | |
| TOEI 藤栄運輸株式会社 | 株式会社 道北建装 | 日新運輸株式会社 | With the people PaPa Nets | |
| フィール旭川 Feeeal* | 北都運輸株式会社 | 三津橋産業株式会社 mitsubashi | 美浪左官工業株式会社 | |
| 焼鳥 専門 | LEXUS | | | |
| 株式会社 アイ・ディー・エフ | 旭川工業団地 協同組合 | 旭川小型運輸 株式会社 | 旭川中央交通 株式会社 | 旭川デザイン協議会 |
| 有限会社エイム | kvadrat Japan 株式会社 | 株式会社 Global Handshake | 株式会社作田畜産 | サッポロビール 株式会社 |
| シナスタジオデザイン 合同会社 | ソメスサドル 株式会社 | 有限会社テッド | 株式会社電通北海道 | 株式会社廣野組 |
| 株式会社 ホンダカーズ旭川 | 株式会社前田理工 | 松田鉄工株式会社 | 吉宮建設株式会社 | リアルターグループ |

株式会社アイビック ダスキン大町支店、株式会社旭川工藤畜産、協同組合旭川木工センター、株式会社石狩ガラスセンター、
 株式会社イノアックコーポレーション、MS北海道株式会社、有限会社遠藤鋸工業所、有限会社笈川刃物工業、株式会社大阪畜産、有限会社岡田商会、
 株式会社オノデラ、上川食肉事業協同組合、株式会社川善商店、株式会社K・Tエレクトロシステム、五光トータル防災株式会社、株式会社コジマ、
 株式会社小滝畜産、株式会社近藤染工場、株式会社コンピューター・ビジネス、株式会社札幌北洋リース旭川支店、株式会社SAN/ぶたバルすぎもとキッチン、
 株式会社シーズン、社会保険労務士中野則武事務所、株式会社商工組合中央金庫 旭川支店、株式会社須田製版旭川支社、株式会社ダイイチプランニング、
 株式会社高畑、武田商店株式会社、株式会社東光ガラス建材、中村鐵工株式会社、中村元弥法律事務所、株式会社日本政策金融公庫旭川支店、
 日本生命保険相互会社旭川支社、ネットトヨタたいせつ株式会社、株式会社野口ハードウェア、株式会社フジエキスタイル、
 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、有限会社富士マテリアル、株式会社藤丸、株式会社フタバ、北洋銀行旭川中央支店、
 北海道エアポート株式会社旭川空港事務所、北海道ロア工房株式会社、マナトレーディング株式会社、丸信衛生工業株式会社、ミドリオートレザー株式会社、
 株式会社メルセン、山田木材工業株式会社、ユーザーサイド株式会社

あさひかわデザインウィーク2022実行委員会

一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川菓子商工業組合、一般社団法人 旭川観光コンベンション協会、一般社団法人 旭川建設業協会、
 旭川小売酒販組合、一般財団法人 旭川産業創造プラザ、あさひかわ商工会、旭川商工会議所、一般社団法人 旭川青年会議所、
 学校法人 浅井学園 旭川調理師専門学校、旭川発明協会、一般社団法人 旭川物産協会、株式会社ウッドパーツ、学校法人 旭星学園 旭川理容美容専門学校、
 工房宮地、有限会社古径コスモ、一般社団法人 大雪カムイミントラDMO、鷹栖町、美瑛町、東川町、比布町、有限会社フレスコ、
 北海道イノベティブデザイン経営研究協議会、一般社団法人 北海道デザイン協議会、一般社団法人 北海道デザインラボ、まちなかキャンパス実行委員会、
 宮田産業株式会社、山岡木材工業株式会社

後援

文部科学省、ユネスコ国内委員会、経済産業省北海道経済産業局、公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本インテリアデザイナー協会、
 北海道(上川総合振興局)、旭川家具工業協同組合、一般社団法人 旭川観光コンベンション協会、旭川機械金属工業振興会、一般社団法人 旭川建設業協会、
 一般社団法人 旭川建築協会、旭川市、旭川商工会議所、あさひかわ商工会、旭川情報産業事業協同組合、旭川食品加工協議会、旭川信用金庫、
 旭川デザイン協議会、一般社団法人 旭川物産協会、一般社団法人北海道建築士事務所協会 旭川支部、一般社団法人北海道建築士会旭川支部、
 公益社団法人 日本建築家協会北海道支部 旭川地区会、一般社団法人 北海道中小企業家同友会 道北あさひかわ支部、一般社団法人 旭川青年会議所、
 株式会社 商工組合中央金庫旭川支店、あさひかわ農業協同組合、一般社団法人 ウェルビーイング・コンソーシアム、旭川ユネスコ協会、旭川工業団地協同組合、
 北海道教育大学 旭川校、旭川理容美容専門学校、旭川クリエイターズクラブ、比布町、当麻町、鷹栖町、美瑛町、東神楽町、上川町、東川町、愛別町

NEXT

ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2023

2023年6月14日～25日(予定)

来年もまたお会いしましょう!

デザイン都市あさひかわへの応援のお願い

旭川市はふるさと納税、企業版ふるさと納税を活用し、デザインによるまちづくりを進めております。
 ぜひ、旭川市のデザインの取り組みに対し皆さまのご支援をお願いいたします。

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/112/furusato/p007928.html>

